

めでたく満100歳

渡邊 タマさん(木ノ崎)
石川 テル子さん(西新殿)
安齋 ハツエさん(渋川)

この世に生を受けて一世紀。3月11日に渡邊タマさん(木ノ崎)、3月30日に石川テル子さん(西新殿)、4月2日に安齋ハツエさん(渋川)がめでたく満100歳を迎えられ、二本松市からは賀寿、福島県からは賀寿と木杯が贈られました。皆さんのますますのご長寿をお祈りいたします。



渡邊さん

ご長寿の秘訣は？

「好き嫌いせずに食べる」こと。



石川さん

ご長寿の秘訣は？

「規則正しい生活を送り、三度の食事をしっかりとる」こと。



安齋さん

ご長寿の秘訣は？

「週2回のデイサービスに楽しく通っている」こと。

そば
蕎麦で生まれる交流を

道の駅「さくらの郷」に新たな施設がOPEN

3月29日、道の駅「さくらの郷」に体験交流施設が完成しました。この体験施設では、地元いわしろ高原産のそば粉を使用した「そば打ち」を体験することができます。※「そば打ち」体験を希望する際は、事前予約が必要です。



市立幼稚園適正規模等検討会 今後の幼児教育へ提言

市立幼稚園適正規模等検討会は、幼児の減少に伴う今後の市立幼稚園の適正規模等についての検討結果を提言書として、3月23日、市教育委員会へ提出しました。

提言では、「理想とする園児数は、1クラス15人程度が望ましいが、本市においてこれまで幼稚園が地域で果たしてきた役割と現状を考慮すれば、市立幼稚園の適正規模は園全体の園児数が5人以上あれば、教育活動を行うことが可能である」と考えました。



ほんとの空へジャンプ！

ふわふわドームが完成

3月26日、安達ヶ原ふるさと村公園内に、トランポリンのように、飛んだり跳ねたり自由に遊ぶことができる遊具「ふわふわドーム」が完成し、供用を開始しました。この日は素晴らしい青空の下、たくさん子ども達が訪れ、真新しい遊具を前に、笑顔があふれていました。※遊具は随時、清掃・消毒を行います。また、雨天時等利用できない場合があります。



市内の小・中学校で入学式

希望いっぱいの1年生

4月6日、市内の小学校・中学校で入学式が行われました。今年は小学校16校で415人、中学校7校で442人の児童・生徒が入学しました。先生や上級生、地域の方々と一緒に元気に学びます。(写真は二本松南小学校)



1_ピカピカの1年生。元気に入場！
2_満開の桜の下で記念写真をパチリ

地域おこし協力隊員に任命書を交付

市内では、現在6人の地域おこし協力隊員が活動しています。

地域おこし協力隊とは、都市部などから地方へ移住し、地域ブランドや地場製品の開発・販売・PRなどの地域おこし支援を通して、地域活性化の活動に取り組んでもらう方々です。

4月1日付けで任命書を交付された隊員をご紹介します。



▲写真左から(カッコ内は担当地域)

小野寺 ともゆき 智行さん(二本松市観光連盟)、丸田 ひかり 陽加里さん(岳温泉観光協会)、
鈴木 ゆうた 祐太さん(岳温泉観光協会)、菅野 きみゆき 公幸さん(和紙伝承館)、
寺澤 しんや 伸也さん(和紙伝承館)、内山 うちやま 祐樹さん(道の駅さくらの郷)



集落支援員に任命書を交付

市内では、現在6人の集落支援員が活動しています。

集落支援員とは、市内各地域の集落を巡回し、各世帯の状況把握や集落の手伝い、困りごと相談など幅広い分野で支援する方々です。

また、安達(油井地区を除く)・岩代・東和地域については、毎月1回の広報紙等の配達もしています。

4月1日付けで任命書を交付された支援員をご紹介します。



▲写真左から(カッコ内は担当地域)

尾形 おがた 隆男さん(安達地域)、遠藤 えんどう 清一さん(岩代地域)、
桑原 くわばら 恒雄さん(岩代地域)、菅野 かん の 純子さん(岩代地域)、
竹山 たけやま 統樹さん(東和地域)、菅野 えいかず 栄和さん(東和地域)

